

ファシリティマネジメントサービス

一般的に建物は50年、設備は15年で耐用年数が来るといわれていますが、内装含め建物自体の改修に目が行きがちで、設備はおろそかにされる傾向にあります。しかし、設備が正常に動かないと建築物として機能しません。建物の延命対策や固定費となるエネルギー消費量を抑えたいなどの対策を検討したり、いざ改修計画を立てる場合にも、属人化により各種情報が整理されていなかったり、データが無いという事が多く、結果的に壊れるまで放置するケースも多いのが実態です。そのため、ストック建築物においては、ファシリティマネジメントが重要になってきます。

設備のプロである私たちがトータルサポートいたします

各種情報

設計図書
竣工図
改修工事図面
修繕履歴
故障履歴
設備台帳

どこかにはあると思うが、きちんと整理はされていない。。



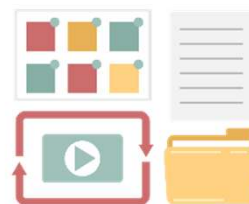
各種情報

各設備別運用データ
系統別運用データ
光熱水費
運用条件

深く考えたことなかったな。。



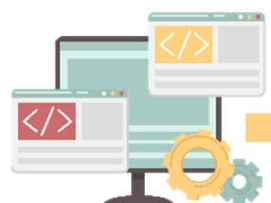
施設管理ツール整備
(施設カルテ)



データ整備

長寿命化計画策定

設備改修計画作成



運用データの計測



運用データの見える化



運用データの分析

運用改善

株式会社 総合設備コンサルタント

〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1-34-14 宝ビル

TEL 03-5453-3057

✉ enecon@socon.co.jp

総コン

